



平成31年1月22日
内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

「景気動向指数」平成30年11月分改訂公表について

「景気動向指数」においては、厚生労働省「毎月勤労統計」から以下の3指標を算出に用いています。

一致系列：C4 所定外労働時間指数（季調値、調査産業計、30人以上）

遅行系列：Lg2 常用雇用指数（原数値の前年同月比、調査産業計、30人以上）

遅行系列：Lg7 きまって支給する給与（指数、名目、季調値、製造業、30人以上）

（1月11日（金）、厚生労働省から、「毎月勤労統計」の平成24年以降のデータについて再集計するとの公表がありました。が、現時点で上記3指標の再集計値は公表されていません¹。）

1月24日（木）14時公表予定の「景気動向指数」平成30年11月分改訂については、1月23日（水）公表予定の「毎月勤労統計」11月分確報のデータを用いて公表します。1月23日の時点で、上記3指標の再集計値が公表された場合は、当面の対応として、平成24年1月分以降の再集計値と平成23年12月分以前の既存の公表値を単純接続し、算出に用いる予定です。

その後、景気動向指数研究会委員の意見を踏まえて、あらためて接続方法を検討の上、必要に応じて見直し、2月7日（木）公表予定の「景気動向指数」12月分速報において反映する予定です。

¹ 1月11日（金）、厚生労働省から再集計値が公表された「きまって支給する給与」（実数、名目、原数値、調査産業計、5人以上）は「景気動向指数」では算出に用いていません。

<参考> 景気動向指数研究会委員（座長以外五十音順）

座長 吉川 洋 立正大学経済学部教授

刈屋武昭 城西国際大学特任教授

小峰隆夫 大正大学地域創生学部教授

嶋中雄二 三菱UFJモルガン・スタンレー証券（株）参与 景気循環研究所長

櫛 浩一 株式会社ニッセイ基礎研究所専務理事

福田慎一 東京大学大学院経済学研究科教授

美添泰人 青山学院大学経営学部招聘教授

以上